

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2022 年 2 月 23 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
市民の個々の力と絆により、地域が抱える課題を具体的に解決する活動を持続可能な体制で行う			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
地域資源（環境・人のノウハウ・木材・伝統工芸品等）を活かした活動（余暇・イベント・勉強会）、地域資源と地元企業の技術を組み合わせた新しいプロダクト（食器）を開発している			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2021 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2022 年12月31日までの取組目標
	・全100台の販売（2020年までに75台販売済、2021年3月5台販売）	2022年4台販売（飛沫防止パーティション）	・地元木材を使用した食器の開発（開発済アルミ食器と組み合わせる）
	・働きがいのある人間らしい仕事ならびに起業に必要な技能習得機会の提供（年3回の講習会開催）	実績なし	・働きがいのある人間らしい仕事ならびに起業に必要な技能習得機会の提供（年3回の講習会開催）
	・働きがいのある人間らしい仕事の創造と職業訓練機械の提供（年3回の講習会開催） ・持続可能な観光業を促進（年3回のイベント開催）	サイクリングコース調査を兼ねたサイクリング会を開催	・働きがいのある人間らしい仕事ならびに起業に必要な技能習得機会の提供（年3回の講習会開催） ・市内でのサイクリング&安全運転講習会の開催
	・持続可能な地域産業の活性化を促進するために、新技術の発掘と製品化と販売促進体制を地域で実行しクラウドファンディングで1,000万円を集める	アルミの新素材で食器を実際に製作し、ウェブサイトを立ち上げた	・イベントでの一般市民による食器利用テストの実施
	・屋外飲食において食器類の廃棄物をゼロにする	静岡市内飲食店へ製品を貸し出して評価をしていただいた	・イベントでの一般市民による食器利用テストの実施
	・洗剤を使用しないで洗浄できる食器類とする	静岡市内飲食店へ製品を貸し出して評価をしていただいた	・イベントでの一般市民による食器利用テストの実施
	・地元起業・事業者との協働プロジェクトによるオクズ材を利用した飛沫防止パーティションの開発と販売（地元木材の利用促進）	2022年4台販売	・地元木材を使用した食器の開発（開発済アルミ食器と組み合わせる）
	・官民・市民活動などのパートナーシップを結び、実行力のある体制を構築する	体制変わらず	NPO法人の設立

（記載上の注意）

- 1 取組目標は3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	Tech and Hug	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	14. その他	
3	従業員（構成員）数	8 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	自営業
		氏 名	山内真一
5	所 在 地	〒 420-0861	
		静岡市葵区丸山町70-2	
6	ホームページURL	https://www.techandhug.jp/	